

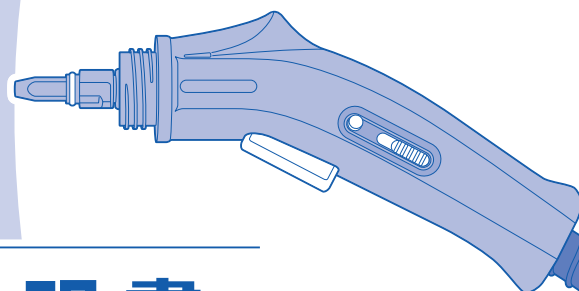


家庭用

スチームクリーナー コンパクトタイプ

STM-304

STM-304W



取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

目次

	ページ
ご使用上の注意	3
安全上のご注意	4
各部の名称	8
給水のしかた	9
運転のしかた	10
お掃除のしかた	12
給水と再運転のしかた	14
あとかたづけ	15
お手入れのしかた	16
安全装置について	17
除菌について	17
故障かな?と思ったら	18
仕様	19
保証とアフターサービス	19

ご使用上の注意

フローリング、カーペット、畳など、同じような素材でも表面仕上げや設置方法が違い、スチーム洗浄で劣化したり変質したりする場合があります。また、熱や湿気に弱いものなど、スチーム洗浄に適さないものも多くありますので、スチーム洗浄を開始する前に十分ご注意ください。

ご使用になりたいものの材質と特性を把握した上でお使いください。
一度目立たない場所で試して、問題がないか確認した上でご使用ください。

スチーム洗浄前・洗浄後に、表面が濡れている場合は乾拭きをおこなってください。変色や変質、劣化などの原因になります。

●カーペット

カーペットにはスチーム洗浄が適さないものがあります。事前にカーペットの品質表示（熱や水分に関する表記事項）や取扱説明書を必ず確認してください。

●畳

カビや色ムラ（変色・変質）の原因になりますので、スチームを当て過ぎないでください。また、使用後は室内の換気をおこなってください。

●フローリング

材質や仕上げ方法によってスチーム洗浄が適さないものがあります。また、ワックスが剥がれたりフローリングが白くなることがありますので、長時間スチームを当てないでください。

- 樹脂系ワックス・フローリング用ニス・つや出し剤（つや出し保護剤）は、スチームにより剥がれることがありますので、これらを施した床には使用できません。
- 熱により変形・変質するため、塩化ビニル樹脂（PVC）製の疑似フローリングには使用できません。
- スチームによって反りが発生するなど変形することがありますので、塗装の施されていないムク材の床には使用できません。
- ワックスが施されていない、もしくはワックス掛けしてから長期間過ぎたフローリングは、スチームによりクラック（ひび割れ）を起こすことがあります。
- スチーム洗浄は何度も繰り返しおこなわないでください。過剰になると床材にひび割れが発生することがあります。同じ箇所のスチーム洗浄は1日1回を上限としてください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、「軽症を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される」内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない
「禁止」内容です。



しなければならない
「強制」内容です。



警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



必ず実施

- ・ スイッチを入れても使用可能ランプが点灯しない
- ・ 運転中に蒸気が出ない
- ・ 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 破損した
- ・ ホースが破れている
- ・ こげくさいにおいがする
- ・ その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。

すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店もしくはアイリスコールへ点検・修理を依頼してください。

電源(コンセント・プラグ・コード)



必ず実施

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る
- 使用時は漏電による感電防止のためアースを取り付ける



禁止

- 電源コードを傷つけない
[傷つけ・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重い物を載せる・挟み込むなどしない]
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- ぬれた手で抜き差ししない

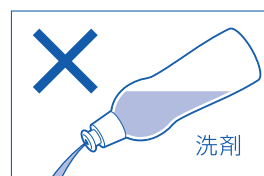
火災・感電・けがの原因になります。

本体



必ず実施

- 必ずセーフティキャップをしてから通電する
熱水が吹き出しやけどの原因になります

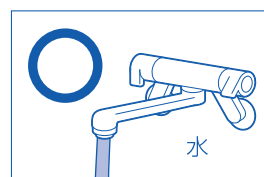


洗剤



禁止

- 水タンクに水・蒸留水以外の液体を入れて使用しない
(重大な事故やけがの原因となります)
- 水洗いをしない
(水洗いできる部品は除く)



水

その他



禁止

- 引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない
- 修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない
- 子どもだけで使わせない。幼児の手の届くところで使わない
- 人やペットに向けて使用しない
爆発・火災・感電・けがの原因となります

⚠ 注意

電源（コンセント・プラグ・コード）



必ず実施

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが傷つき、ショート（短絡）して感電・発火することがあります。
- 延長コードを使う場合は15A規格の10m以内のものを使う
火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

- スイッチを入れたまま電源プラグを抜かない
感電のおそれがあります。

セーフティキャップ



必ず実施

- 使用後、セーフティキャップを外すときは十分に冷えてから行う
必ず電源を抜き、十分冷えてから外してください。蒸気が飛び散り、やけどをするおそれがあります。



禁止

- 使用中セーフティキャップは絶対に外さない
蒸気が飛び散り、やけどをするおそれがあります。

本体



禁止

- タンクが空のまま通電しない
タンク内に水がなくなるとスチームが出なくなります。直ちに電源を切ってください。
- 通電中傾けたり倒したり逆にしない
やけど・感電・故障の原因になります。
- 不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使わない
火災・対物損傷のおそれがあります。



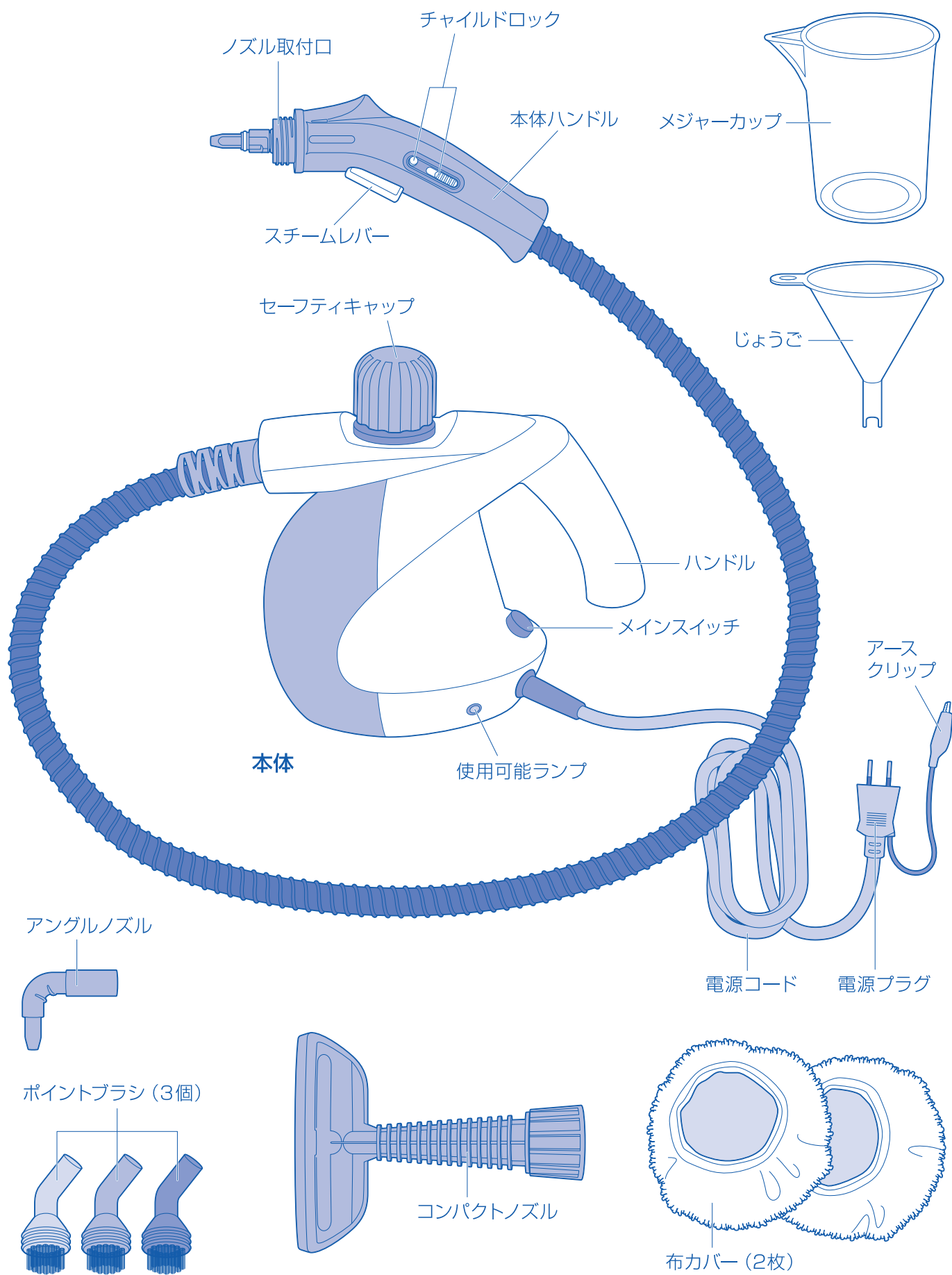
必ず実施

- 作業をしないときやその場を離れるときはスイッチを切る
ショート・発火などの原因になります。
- ゴム手袋を着用する
作業中スチームが手にかかる場合があります。
やけど防止のためゴム手袋を着用してください。

⚠ 注意

- 本製品は家庭用（清掃用品）です。業務用には使用しないでください。
- 使用中は、定期的にノズルにゆめがないか確認をしながら使用してください。
- 密閉された部屋では使用しないでください。ご使用時は必ず通気・換気をしてください。
また、小鳥や小動物は別の部屋に移動させてから使用してください。
高温のスチームがノズルの中を流れるため、使用中に臭いがすることがあります。
- 高地で使用する場合は、スチーム温度が低くなる場合がありますのでご注意ください。
- 使いはじめや長時間の放置後に使用を再開する場合、ホースや道管内にたまっていた水が熱水となって飛び出る場合があります。
安定してスチームが出るまで、メジャーカップなどに水を捨ててください。
- 作業を中断する時は、必ずチャイルドロックをオンにして、誤ってスチームが出ないようにしてください。
- 給水後、本体を横に倒して置かないでください。水もれをおこします。
- 汚れの種類によっては落ちないものがあります。
- ノズルを外す時は冷えてから行ってください。
- 熱い状態のままのノズルや本体を置く場所には注意してください。
高温のため、場所によっては変色・変形したり、ムラが生じたりします。
- 給水には十分注意してください。
少しずつ給水してください。また、水をタンクに300ml以上入れないでください。
使用時にお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。
- セーフティキャップが開く状態でもタンク内が熱い場合があります。再給水の際には十分ご注意ください。
給水時にお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。
- ガラスの掃除にはご注意ください。
 - ・ 2秒以上同じ場所に当てないでください。
 - ・ 凍ったガラス類や外気温0℃以下のときの窓ガラスには使わないでください。
 - ・ ワイヤ入りガラス、厚板ガラスの掃除には特にご注意ください。
膨張率の違いにより割れるおそれがあります。
- 洗浄前に材質を確認してください。
高温のスチームが出るので、材質によっては変形・変色など洗浄物を傷めるおそれがあります。
- エアコンを掃除する際は以下の点にご注意ください。
 - ① エアコンの取扱説明書を必ず確認してください。一部のエアコンには使用できない場合があります。
 - ② エアコンフィン以外の部分にスチームをかけないでください。エアコンの故障・破損の原因になります。
 - ③ ポイントブラシは使用しないでください。エアコンフィンの破損につながります。

各部の名称

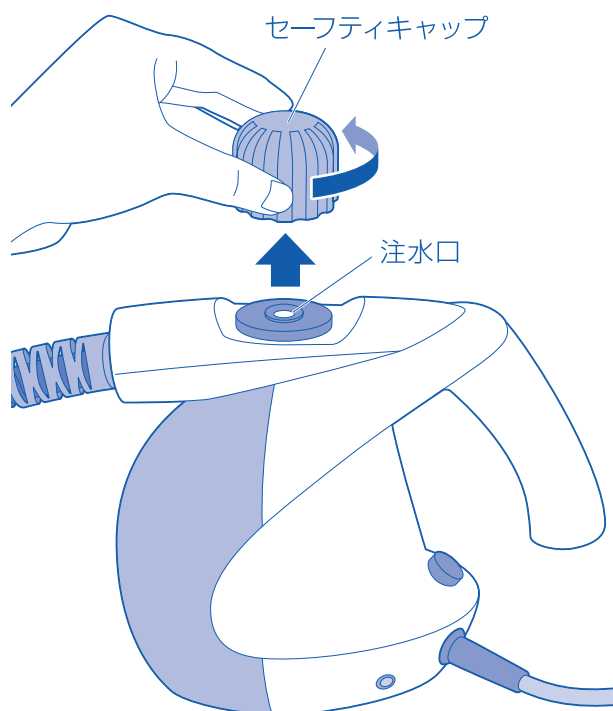


給水のしかた

！ 警告 ●給水前に電源プラグをコンセントにつながないでください。

1 セーフティキャップを開ける

セーフティキャップを回して取り外します。



2 タンクに給水する

本体の注水口にじょうごを乗せメジャーカップを使って水を300ml入れます。

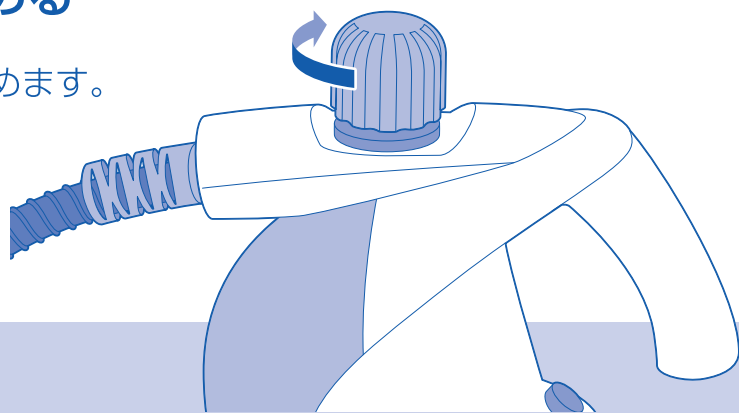


！ 注意

●必ずじょうごとメジャーカップを使い、常温の水を給水してください。

3 セーフティキャップを閉める

セーフティキャップをしっかり閉めます。



！ 注意

- タンク容量は300mlです。入れる水の量は必ず300ml以下にしてください。それ以上入れると吹きこぼれ、やけどのおそれがあります。
- 水、蒸留水以外は使用しないでください。

運転のしかた

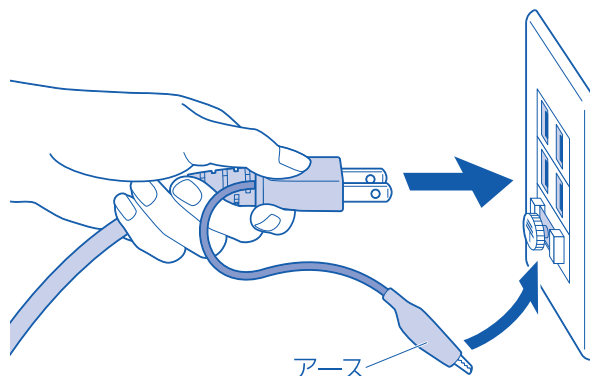
⚠ 警告 ●先にタンクに給水してください。

1 電源を入れる

電源プラグを
コンセントに接続してください。

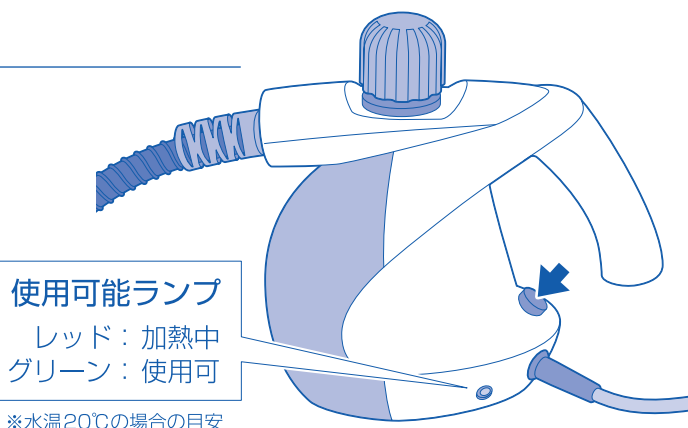
⚠ 注意

- 電源は100V15Aを
単独で使用してください。
- 漏電による感電防止のため
アースを取り付けてください。



2 加熱する

メインスイッチを押して、
電源をオンにすると
レッドランプが点灯します。
約5分*程度で、
スチームが使用できる状態になると
グリーンランプが点灯します。

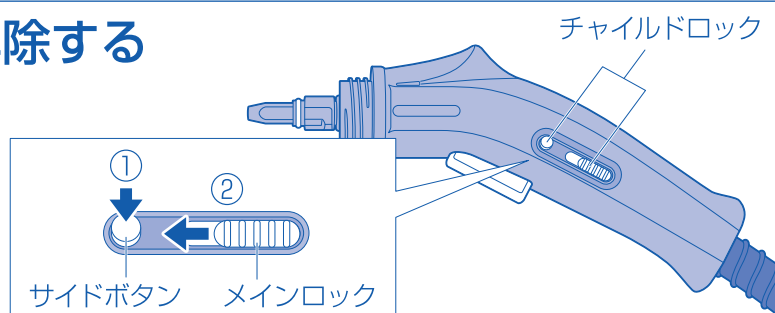


⚠ 注意

- 使用中はランプが、グリーン⇄レッド交互に点灯します。
- 使用中噴射圧力が弱い場合は、30秒程度待機してからご使用ください。
- 延長コードをご使用になる場合
 - ・巻いたまま使わない
 - ・タコあし配線はしない
 - ・15A規格の10m以内のものを使う火災・感電・ショートの原因となります

3 チャイルドロックを解除する

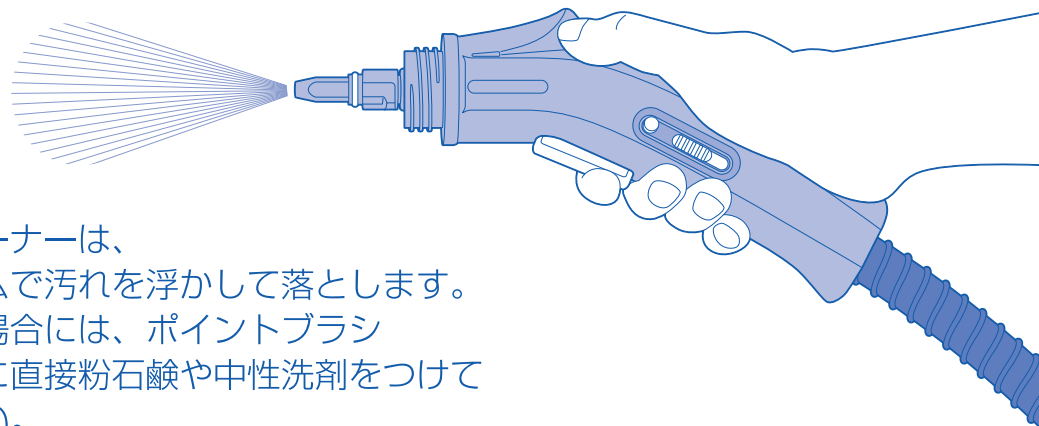
- ①サイドボタンを押しながら、
- ②メインロックを
前方へスライドします。



4 スチームクリーニング開始

本体ハンドルを汚れに向け、
スチームを噴射します。

※安全設計上、
スチームレバーは
固めになっています。



スチームクリーナーは、
高温のスチームで汚れを浮かして落とします。
汚れがひどい場合には、ポイントブラシ
または、汚れに直接粉石鹼や中性洗剤をつけて
ご使用ください。

ゴム製品に付着したカビ、長年積み重ねられた油汚れや
こげ、水道水に含まれるミネラル分の付着（スケール）、水
あか汚れ、時間が経っている布製品についたシミ汚れな
ど、汚れによっては落とせないものがあります。

⚠ 注意

- 最初にスチームが出る前に本体ハンドルから水が出ます。
スチームが出るまでメジャーカップなどに本体ハンドルを
向けて水を出し切ってください。



⚠ 警告

- 人やペットに向けて噴射しないでください。

⚠ 注意

- 次のものに使用する際は十分注意してください。



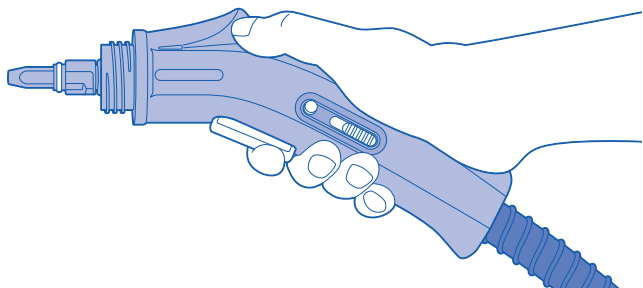
使用禁止

- ・革製品（色落ちなどが生じます）
- ・壁紙（紙製のものは破れなどが生じます）
- ・木製品、ワックス掛けした家具や床
（塗装やワックスが取れムラが生じます）
- ・合成繊維、ビロード、麻（取扱表示をご確認ください）
- ・冷たいガラス、凍ったガラス（割れることがあります）
- ・プラスチック類（種類によっては変形します）
- ・その他、熱に弱いもの

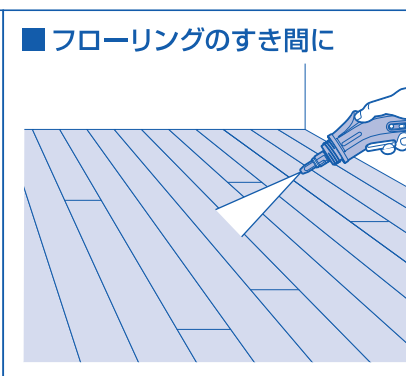
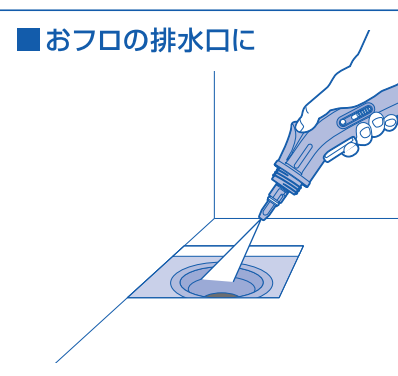
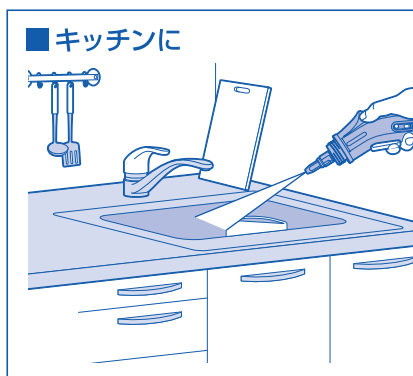
- 目立たない場所で試してから使用してください。

お掃除のしかた

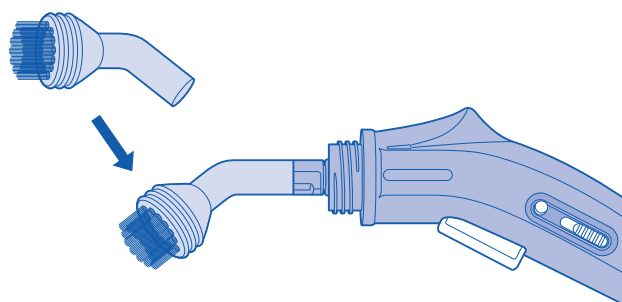
汚れを吹き飛ばす



汚れを吹き飛ばしたい場合は、本体ハンドルのみでご使用ください。先端部には、ポイントブラシやアングルノズルを装着することができます。



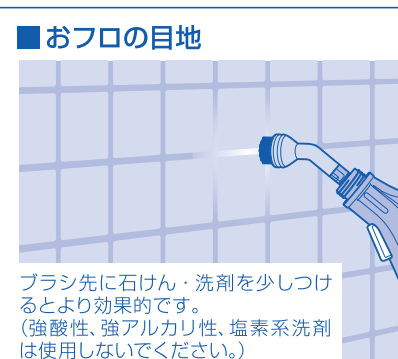
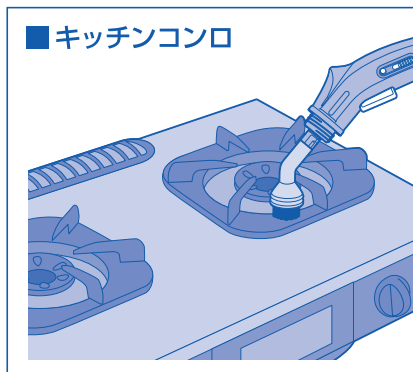
こすり洗い



本体ハンドルの先端にポイントブラシを差し込みます。

強い汚れをスチームで浮かして、ブラシで掻き出します。
3色ありますので、場所ごとに使い分けることができます。

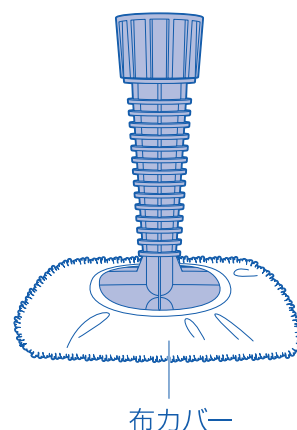
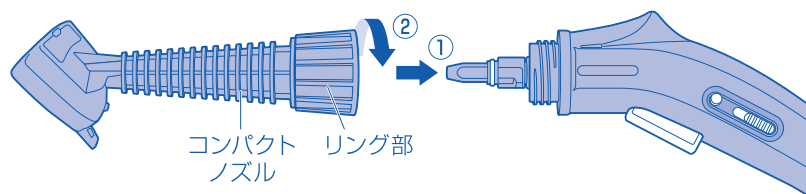
※作業中抜け落ちたりしないよう接続を確認しながら使用してください。



拭きとる、シミ抜きをする

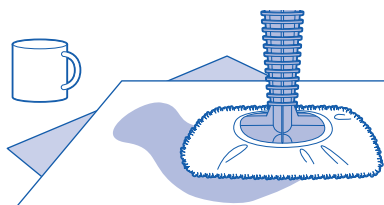
コンパクトノズルに布カバーを装着して、
布のシミ抜きやカーペットの掃除に使うノズルです。
スチームをヘッド部分全体に拡散させて噴出するので、
広い範囲を掃除することができます。

取り付け方：①差し込んで、②リング部を回す

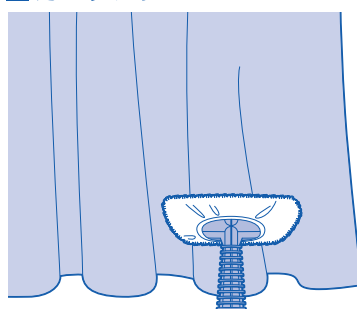


■ 布のシミ抜きに

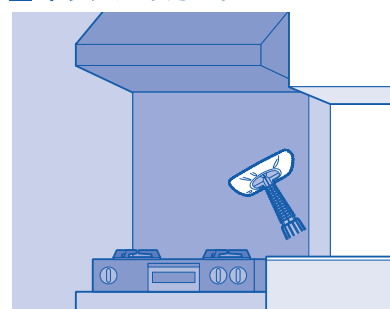
シミのついた布の下にタオルなどを敷いてから行ってください。
素材によっては変色などがあります。
目立たない場所で試してから行ってください。



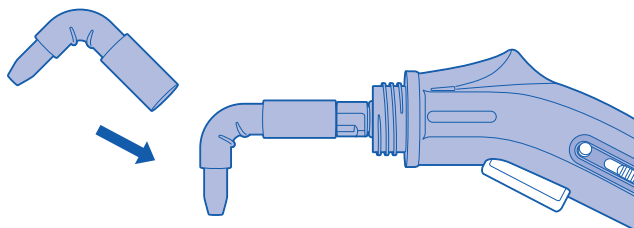
■ カーテンに



■ キッチンのカベに



奥まった部分を掃除する

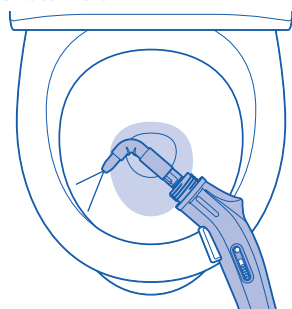


アングルノズルを本体ハンドルに差し込みます。

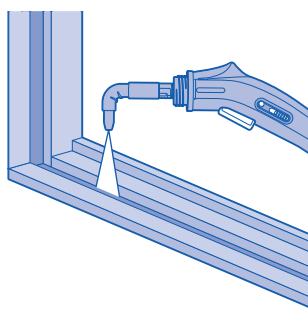
便器の内側や、サッシのレール部など
せまく奥まったところにスチームを
噴出させたい場合に使います。

※作業中抜け落ちたりしないよう接続を確認しながら使用してください。

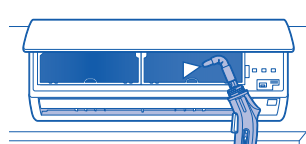
■ 便器の折り返しに



■ サッシに



■ エアコンのフィンに



エアコン内のホコリを掃除機などで取り除いてから行ってください。

※エアコンを掃除する際は以下の点にご注意ください。

- ① エアコンの取扱説明書を必ず確認してください。
一部のエアコンには使用できない場合があります。
- ② エアコンフィン以外の部分にスチームをかけないでください。エアコンの故障・破損の原因になります。
- ③ ポイントブラシは使用しないでください。
エアコンフィンの破損につながります。



注意

● ノズルの改造や、自作のノズルの使用は危険ですのでおやめください。

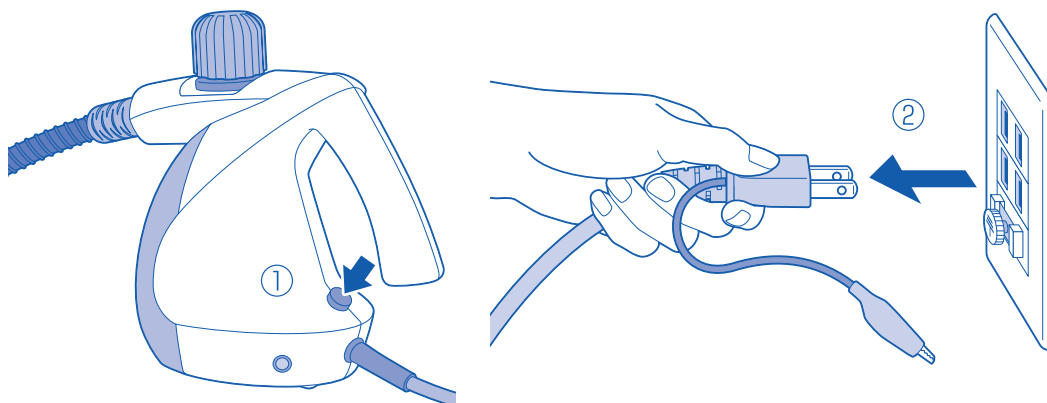
給水と再運転のしかた

⚠ 注意

●内部の圧力が高いため、一度運転を終了してからでないと、再給水できません。

1 運転を終了する

- ①メインスイッチを押して電源をオフにします。
- ②電源プラグを抜きます。

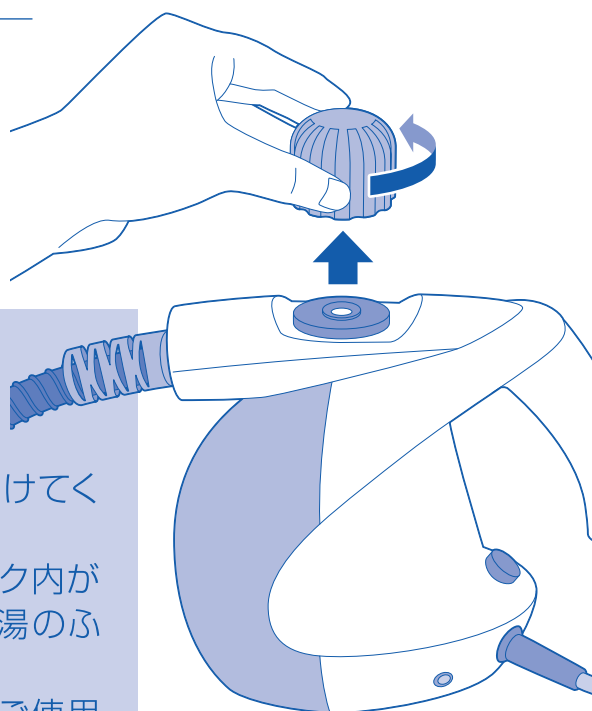


2 セーフティキャップを開ける

十分に冷えるまでそのまま放置するとセーフティキャップが開くようになります。

⚠ 注意

- やけどにご注意ください。
- 十分冷えてからセーフティキャップを開けてください。
- セーフティキャップが開く状態でもタンク内が熱い場合があります。再給水の際はお湯のふきこぼれに十分ご注意ください。
- タンク内が冷えるまでにかかる時間は、ご使用時間と環境温度によって変わります。

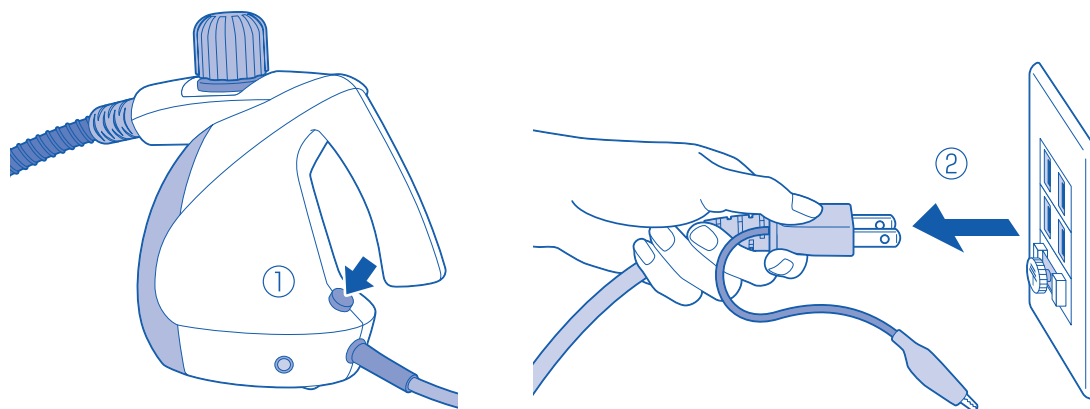


3 再給水する

9ページを参照し、再度給水を行ってください。

1 運転を終了する

- ①メインスイッチを押して電源をオフにします。
- ②電源プラグを抜きます。



2 洗淨して保管する

1. 十分に冷えるまでそのまま放置するとセーフティキャップが開くようになります。
2. 完全に冷めたら中の沈殿物*が取れるよう水を入れ、セーフティキャップを閉め、本体を軽く振ってください。
※水に含まれるミネラル分やゴミがタンク内に残っている場合があります。
3. セーフティキャップを外して中の水を捨てます。
4. ノズルなど付属品の汚れや洗剤などを水でよく洗い流してください。
5. 本体、付属品とも日陰で乾燥させてから保管してください。
0℃以下になる場所や屋外で保管しないでください。故障の原因となります。



注意

- 1週間以内に再使用しない場合はタンクに残った水を必ず捨ててください。

お手入れのしかた

■本体

柔らかい布に水を含ませて固くしぼって拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固くしぼって拭いてください。



注意

- 水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
- アルコール・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。

タンク内のスケール（水道水に含まれるミネラル分が固着したもの）を除去したい場合は、市販のクエン酸15gを水300mlに溶かしてタンクに入れ、約8時間放置してください。その後、水で2～3回すすいでからご使用ください。

■付属品

水で洗い流してください。汚れがひどいときは、中性洗剤で洗ってください。

安全装置について

本製品は安全を第一と考えた設計です。

セーフティキャップ	圧力がかかると空回り, 異常圧力感知で圧力解放
チャイルドロック	ダブルアクション方式

除菌について

スチームクリーナーは100℃近いスチーム温度で掃除を行うため、高い除菌効果があります。薬品を使わず除菌効果。地球にも人にも優しい清掃器具です。

■大腸菌 除菌効果試験			
		未処理	3往復
床	菌数 (cfu/cm ²)	6900	180
	除菌率 (%)	—	97.4

■黒コウジカビ 除カビ効果試験			
		未処理	3往復
じゅうたん	生育度	+++	—
	コロニー数 (/培地)	>90	0

※フロアノズルを用い、50cmの距離を1往復あたり2秒間スチームを噴きつけた場合。

※大腸菌はフィルム培地、黒コウジカビはサブロー寒天培地 (25cm²/枚) を用いて検出。

アイリスオーヤマ(株) 応用研究部調べ。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントに接続されていない ●メインスイッチを押していない(オンにしていない) 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ●メインスイッチを押して電源をオンにしてください。
スチームが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクに水が入っていない ●チャイルドロックされている 	<ul style="list-style-type: none"> ●給水してください。(P9) ●チャイルドロックを解除してください。(P10)
スチームが十分にでない	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクの水が少ない ●十分に熱されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ●給水してください。(P14) ●使用可能ランプがグリーンになるのを待ってご使用ください。(P10)
ノズルが外れる ノズルががたつく	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく接続されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ●しっかりと差し込んで、正しく取り付けてください。(P12)
ノズルから水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースの中に水がたまった ●スチームが冷えて水になった 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎回メジャーカップなどに水を取り除いてください。(P11)
セーフティキャップから水、お湯がふき出る	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクに水を入れ過ぎている 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源をオフにし、中の水を入れなおしてください。(P9)
キャップが外れない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が十分に冷えていない ●ボイラーに圧力が残っている 	<ul style="list-style-type: none"> ●十分に冷えるまでそのまま放置してください。(P15)
ゴムのような臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースが新しいため、臭いがする場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●害はありません。使用しているうちに臭いはなくなります。気になる場合は換気を行ってください。

それでも解決できないときは

ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

セット内容	本体、コンパクトノズル、布カバー(×2)、 ポイントブラシ(×3)、アングルノズル、 じょうご、メジャーカップ		
-------	---	--	--

製品寸法	本体：長さ約31×幅約13×高さ約24cm		
製品重量	約2.0kg(※水を含まず)	セーフティキャップ	1.5気圧で開閉ロック
電源	AC100V 50/60Hz		5.5気圧で圧力開放
消費電力	1000W	温度スイッチ	130℃
加熱方式	ボイラー式	温度ヒューズ	184℃
最大噴射圧力	約3気圧	チャイルドロック	ダブルアクション式
タンク容量	約0.3ℓ	電源プラグ	アース付
噴射待ち時間	約5分	電源コード長	4m
連続使用時間	約12分	ホース長	1.2m
スチーム温度	約100℃		

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-211-299

P230412-024-MOT